

母と子のにわ



発行
地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪府立母子保健総合医療センター



第17号

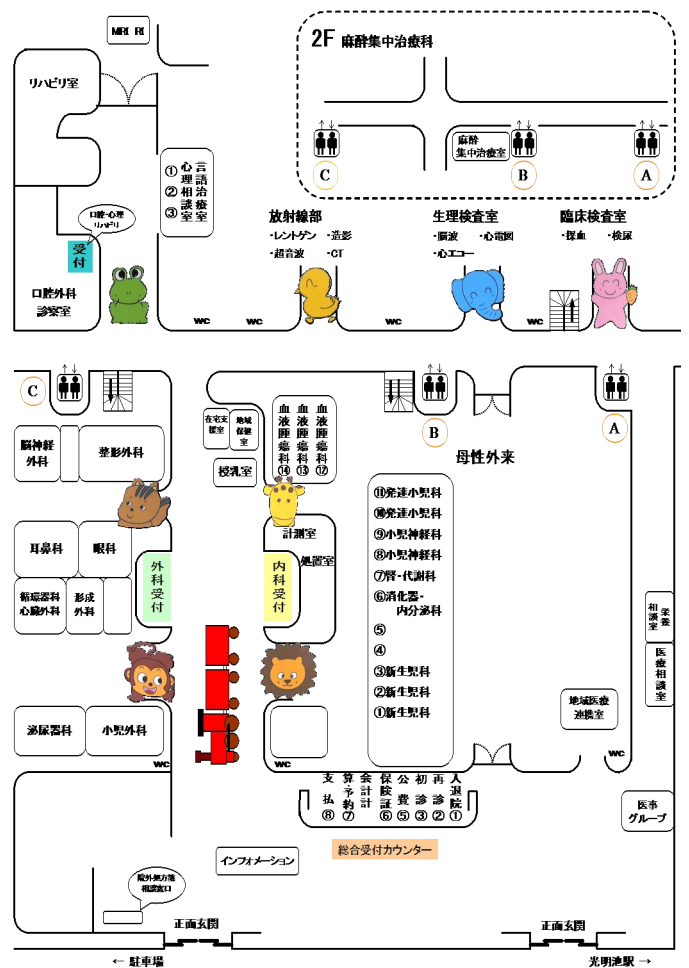
2008 Winter

小児外来が変わります

目次:

- 小児外来が変わります 1
- ホスピタルプレイ室を紹介します 2
- 仕事紹介
「理学療法士」
「作業療法士」 3
- 選択食を開始します 4
- ことばいろいろ
「リニアック」 4
- 診療科案内
「腎・代謝科」 5
- センターからのお知らせ 6

母子センターの正面玄関を入りますと、玄関を背にアトリウム右側が小児内科外来、左側が小児外科外来になっています。小児内科外来および小児外科外来における診察室の配置は平成3年7月の小児医療部門の発足時から16年間変わることなく診療がおこなわれてきました。しかし、外来を受診される患者さまの増加、診察室数の不足やアンバランス、外来ゾーンにおける診察日の重なりなどによって、診察待ち時間の延長や待合スペースの混雑などのいろいろな不都合が生じ、この数年、患者さまに大変ご迷惑をお掛けしてきました。そこでこのような問題を解決すべく、平成20年2月13日から小児外科外来診察室のレイアウトを変更しました。



今まで整形外科診察室の隣にあった形成外科診察室を玄関に近い小児外科外来ゾーン（小児外科診察室の向かいで、循環器科診察室の隣）に移設し、一室を形成外科診察室に、他一室を形成外科レーザー処置室としました。整形外科外来には診察室を一室増設し、整形外科一診として使用することにしました。

整形外科一診の隣には外科総合診察室を設け、外科系診療科が共通で使用可能な多目的室をもうけました。

今回の小児外科外来診察室のレイアウトの変更により、診察待ち時間の短縮や待合スペースの混雑緩和が期待されます。

(診療局長 西尾順太郎)

ホスピタルプレイ室を紹介します



処置室の例

♪当センターにホスピタルプレイ室が設置されて、この4月には3年目を迎えます。現在、2名のホスピタルプレイ士（当センター内での名称）が勤務しており、それぞれ4階東病棟、5階西病棟を中心に活動しています。



♪ホスピタルプレイ士は、病院にいる医師、看護師、技師、療法士などの職種と同じように、病気の子どもたちのために働いています。病院のどの職種の人たちも、うま

く治療や検査を施して、子どもたちが少しでも気持ち良く過ごせるよう努力していますが、それでも医療環境のなかにおかれた子どもたちには、ときに、処置が痛いことに腹が立ったり、意味が分からないことが不安に思えたり、いつもと違う生活が嫌になったりと、様々な感情が湧いてきます。そうしたときに、話したり遊んだりすることによって、子どもの気持ちを少しでも和らげられるようにと援助する人が、このホスピタルプレイ士です。

♪活動は、4階東病棟から始まりました。内科系の診療科にかかる子どもたちが入院している病棟です。ここで、ホスピタルプレイ士は、子どもたちが嫌いな処置をするときに、できるだけ気持ちの負担が少なく済むよう、子どもたち自身の心の準備をお手伝いしたり（一般に「プレパレーション」と呼ばれています。）、痛い痛いと思いつけてパニックにならないよう、処置中に気を紛らわせるお手伝いをしたり（「ディストラクション」）、様々な理由で遊んだり楽しんだりしにくいときにも遊べるようお手伝いしたりしています。

♪また、新たに5階西病棟でも活動が取り入れられています。この病棟には、主に外科的な治療が必要な子どもたちが入院しています。そのため、手術を受ける子どもが毎日のように来る

「手術」の受けとめかたは、年齢、性格、これまでの医療体験などにより様々ですが、いつもとは違う環境に置かれているわけですから、これからいったい何が始まるのだろうかと不安を募らせたり興奮を覚えたりすることも珍しくありません。けれども、どんなところへ行くのか、どんな人に出会うのか、どんなことをするのかなど、前もって知っておくと、子どもなりに見通しが立てられ、本番でのショックを和らげられることがあります。これも、「プレパレーション」（心の準備）です。

5階西病棟のホスピタルプレイ士は、主にこの手術前のプレパレーションを担当しており、手術のために入院されるお子様やそのご家族に、これから体験することについて、子ども向けに用意している写真本を見ながらお話しします。また、これから出会うだろう様々な病院の道具たちを見たり触ったりすることで、慣れておく機会をつくります。さらには、病棟の部屋から手術室まで、実際に当日と同じ道歩いて行き、同じスタッフに会ってみることもお手伝いしています。手術室への道のりも、迎えてくれる人たちも、こわいものでないことを知っておき、必要以上に緊張しなくても良いようにしておくわけです。

♪欧米の病院では、それぞれの国で、ホスピタル・プレイ・スペシャリスト（イギリス）、チャイルド・ライフ・スペシャリスト（アメリカ）、プレイ・セラピスト（スウェーデン）などと呼ばれ、子ども10人に1名程度の割合で配置が推し進められている職種ですが、日本では少しずつ導入されはじめたばかりです。まだまだ、当センターを訪れる子どもたち全員に出会えるような体制には至りませんが、子どもたちの笑顔のためにと働いている他の職種の人たちと協力し、少しでもこわくない、痛くない、楽しい病院になることを目指して、活動を続けていきます。（ホスピタルプレイ室 上田素子）

ホスピタルプレイ室



しごとしょうかい りがくりょうほうし さぎょうりょうほうし 仕事紹介「理学療法士」「作業療法士」

1. リハビリってなに？

みんなは、立ったり座ったり歩いたり、お話ししたり、おててを使ってあそんだり、ごはんを食べたりしていつも自分の思うように楽しく生活しているよね。でも、色々な病気が原因で自分の思うように過ごせない事があるんだ。そんな時には、座ったり立ったり歩いたり、お話ししたり、ごはんを食べたりして自分の思うように楽しく生活できるように病院で練習をするんだよ。こんなふうに病気でできなくなったことを練習して自分の思うように楽しく生活できるようにすることがリハビリなんだよ。

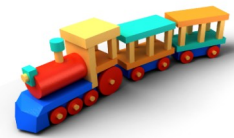
2. じゃありハビリをする りがくりょうほうし さぎょうりょうほうし 理学療法士や作業療法士ってなに？

理学療法士はリハビリの中でも座ったり立ったり歩いたりすることを練習したり、身体のゆがみや痛みで楽しく毎日を過ごせないお友達を応援する人たちのことなんだ。作業療法士はおもちゃで遊んだり、お絵かきをしたり一人でもごはんが食べられたりお着替えができたり、お友達と楽しくおててを使う練習を応援する人たちのことなんだ。難しければ、どちらもリハビリの先生と呼んでくれていいよ。母子医療センターの理学療法士と作業療法士についてもう少しお話を

するね。このセンターのリハビリは、小さく生まれた赤ちゃんがお座りやハイハイや歩いたりすること、手や足の手術を受けたお友達が、お座りや歩いたり手を使って食べたり遊んだりすること、身体を上手に動かせないお友達が身体を上手に動かして身体のゆがみや痛みが起らないようにすることをお母さんや理学療法士や作業療法士と一緒に練習をしているんだよ。

そこで、みんなにお願いがあるんだ。リハビリをしている子達は、いろいろできないことがあって、困っていたりすることがあるんだ。もし、そんな所を見かけたら、何かお手伝いしてあげてね。

ところで、みんなはリハビリのお部屋を知っているかな？ここには大きなおもちゃ箱と転んでもいいようにマットが敷いてあるよ。だから、このリハビリのお部屋は遊び場のように見えるよ。中では毎日、歌や音楽を聞いたりおもちゃで遊んだりしながら楽しく練習しているんだよ。時々泣いている子もいるけどね。遊び場ではないから中には入れてあげられないけど楽しく練習しているお友達を応援しに来てあげてね。みんなで待ってるよ〜〜！



(リハビリテーション科 瓦井義広)

選択食を開始します



2月4日（月）から、母性棟入院患者さんの朝食メニューが選択できるようになりました。

入院中の朝食はパンとサラダなどの洋食を召し上がっていただいておりますが、朝食は和食を召し上がる食習慣の方もいらっしゃるので、御飯と焼き魚とみそ汁などの和食をご用意して患者さんのご希望により選択をさせていただいております。

和食を選択されたときは、1食につき50円の追加料金を頂戴することになります。

また、治療食、アレルギー食、なま物禁止食を召し上がっている患者さんは、選択していただくことができませんので、ご了承下さい。

入院中にお食事を楽しみにしていただけるように、これからも選択食の内容を充実させていきたいと考えております。

（栄養管理室 佐久間幸子）



洋食例



和食例



ことばいろいろ「リニアック」

「リニアック」とは、リニアアクセラレータの略で、日本名は直線加速器と呼ばれます。電子を直線状に加速して高エネルギーの電子線とX線を作り出す装置です。

リニアックはいろいろな分野で使用されていますが、医療施設においては放射線治療に用いられています。放射線治療は、1895年にレントゲン博士がX線を発見した翌年にはすでに行われた記録がある歴史のある治療方法です。現在では外科療法、化学療法と並ぶ、がん治療法の3本柱と言われ、アメリカではがん患者さんの約65%が放射線治療を受けるとされています。当センターにおいては免疫不全などの非悪性疾患の患者さんも含め、造血幹細胞移植前の方が受ける事が多い治療方法です。

ただし、リニアックで使用される放射線のエネルギーは、診断用X線の約1,000倍の強さに相当するものです。治療にあたっては、体の大きさや、患部の位置、深さなどをX線CTやMRIを使って正確に把握し、その情報をもとに、どのように放射線を当てればより高い効果を得ることができるかを検討する必要があります。そのために専用の治療計画システムも導入されています。

また、当センターでは平成20年度に高精度リニアックの設置を予定しており、現在建築工事に取りかかっています。

放射線科 谷 正司

診療科案内「腎・代謝科」

「腎・代謝科」はどのような病気を診ているのでしょうか。「腎」とあるので、腎炎やネフローゼなどの腎臓病を診ているのはわかるけれど、「代謝」がついているのはなぜ?と思った方も多いのではありませんか。腎臓は血液をろ過して尿を作っている臓器ですが、血液をろ過するだけの単純な働きをするだけではありません。血液のろ過は糸球体と呼ばれる小器官で行われます。ろ過された直後の尿には体に大事な物質が多く含まれるので、糸球体に続く尿細管と呼ばれる細い管を通る間に、体に必要な物質はもう一度体に戻されます(再吸収)。また、糸球体でろ過されにくい体に不要な物質は尿細管から分泌されて尿の中に捨てられます。このように血液に含まれる水・電解質の調整(代謝)を行うことも重要な役割です。また、腎臓は水・電解質以外にも多くの物質の代謝に係わっています。それで、「腎臓で行われている代謝に関係する病気も診療します」という意味で、診療科名は「腎・代謝科」になりました。

実際には、以下のような病気の検査・診断や治療を行っています。

1. いわゆる腎臓病

学校検尿などでの検尿異常、腎炎、ネフローゼ、尿路感染症(腎盂腎炎、膀胱炎)、先天性腎尿路疾患(水腎症、膀胱尿管逆流など)、腎不全、透析や腎移植後の内科的管理など。

2. 腎代謝に関係する病気

1) 水分やナトリウムの調節障害

尿崩症(尿を濃縮する力が弱いために、非常に多くの尿が出る)、高血圧など。

2) カルシウムやビタミンDの調節障害

くる病、副甲状腺の異常(血液中のカルシウム値が高くなったり低くなったりします。)

3. 代謝性骨疾患(骨に含まれるカルシウムやリンは、副甲状腺ホルモンやビタミンDなどによって調節されているので、診療対象疾患としていますが、必ずしもこれらの異常がある訳ではありません。)

骨形成不全症(骨が折れやすい)、軟骨無形成症(軟骨低形成症)(身長伸び、特に手足の骨の伸びが悪い)、骨粗鬆症(ステロイド剤の服用や加齢などによって骨が脆くなる)など。

4. 糖尿病

糖尿病は、尿異常(糖尿、多尿)によって発見されることが多く、また病気が進行すると腎臓に障害(糖尿病性腎症)が出るので、当センターでは腎・代謝科が糖尿病の治療を担当しています。

医学の進歩に伴い、腎臓病に対する治療法は大きく変化していきました。昔は腎臓病といえば、有効な治療法がなく、厳格な安静・保温・食事療法が治療の中心でした。現在では、有効な薬物療法が開発されるとともに、一人一人の患者さんに適した薬の投与量を定めることにより、副作用を少なくして、治療効果を上げることが可能となりました。骨の病気や糖尿病についても同様です。私たちは患者さんや保護者の方と一緒に、新しい治療法を常に取り入れながら、より良い治療法を考えていきたいと思えます。

腎・代謝科は、里村(腎臓学会認定指導医、内分泌・代謝科指導医)と山藤(腎臓専門医)の2名で診療を行っています。セカンドオピニオンは外来診察時間帯以外で対応していますので、セカンドオピニオンをご希望の方は、事務局医事グループに申し込んで下さい。

(腎・代謝科主任部長 里村憲一)



腎・代謝科の診察日と担当医師は以下の通りです。

月曜午前	山藤
火曜午前	里村
水曜午前	里村
木曜	休診
金曜午前	里村



地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪府立
母子保健総合医療センター



〒594-1101
大阪府和泉市室堂町840
電話 0725-56-1220(代)
Fax 0725-56-5682

ホームページもご覧ください。
<http://www.mch.pref.osaka.jp>

耐震改修工事のお知らせ

昨年の夏号でもお知らせしましたが、母性棟の耐震改修工事を12月から始めています。

母性棟は、昭和56年に竣工していますが、当時の耐震基準に基づき建設されたため、現在の耐震基準には合わなくなっています。このため、大阪府で予算をとって、約1年かけて耐震改修工事を行うことになったものです。

工事の主な内容は、壁の補強、窓ガラス部分の補強（鉄骨のフレームが入ります）、一部のコンクリートへのスリット入れ（切れ目を入れ横揺れを分散）というものです。

工事の順序は、地下から始め、1階、2階、3階へと、下から上への順番で行われます。すでに、地下1階部分で工事が進行中ですが、今後、上の階へと進み、

EVENT Guide



プロバスケットチーム

大阪エベッサのチアリーダーがやってくる

月日 3月11日（火）

時間 午後3時から

場所 1階ピアノホール

お姉さんと一緒に歌って、踊って楽しもう！



センターからのお知らせ

郵便ポストを設置しました。

防災センター入口横に郵便ポストを設置しました。ご利用ください。

取集時刻は

平日

11:10ごろ

16:10ごろ

土曜日

11:10ごろ

16:00ごろ

休日

10:30ごろ



工事を全て終えるのは、10月末の予定となっています。

工事は、極力、音や振動を少なくし、患者さんやご家族にご迷惑をかけないように実施することとしています。それでも、何かにご迷惑をおかけすることがあるかと思えます。申し訳ありませんが、ご協力の程よろしく申し上げます。

なお、工事に関して何かご質問がございましたら、最寄りのナースステーションを通じて、あるいは直接、事務局施設保全グループまでお寄せください。

(事務局施設保全グループ)

